

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
義肢装具学		必修	2	2	後期 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
浅野 克俊	C313	k.asano		金曜日 9:00~10:30	
授業の目的・概要	四肢の切断に対する義肢や装具に関する基礎的な知識 (定義・分類・適応・適合判定など) を学ぶ。実際の義肢装具を提示して学習を進める。義肢装具にかかわる作業療法士の役割を確認する。				
学習上の助言	切断、神経障害、骨折など臨床医学的な観点から解剖学、運動学を活用する。解剖学、運動学などの基礎医学、整形外科学などの臨床医学の復習をして受講すること。				
教科書	作業療法学全書 改訂第3版 第9巻 作業療法技術学1 義肢装具学 / 著/編: 古川 宏 (日本作業療法士協会: 監修) / 協同医書出版社				
参考書	切断と義肢 (第2版) / 著: 澤村誠志 / 医歯薬出版 リハビリテーション義肢装具学 / 編: 清水順一、青木主税 / メジカルビュー 手のスプリントのすべて (第4版) / 著: 矢崎 潔 / 三輪書店				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	義肢と装具について簡潔に説明できる。			OT(2)	
②	義肢・装具を使用する方々の心理と生活を理解できる。			OT(2)	
③	義肢の種類、構成部品、目的、対象となる疾患と障害を説明できる。			OT(2)	
④	装具・スプリントの種類、目的、対象となる疾患と障害を説明できる。			OT(2)	
⑤	義肢・装具・スプリントにかかわる作業療法士の役割を説明できる。			OT(1)、(3)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	義肢・装具の定義、義肢装具使用者に対する作業療法の理念	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
2	義肢総論 (切断について)、義手の分類と用途、義足の分類とソケットの比較	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
3	義手の構成要素	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
4	義手訓練、前腕義手のチェックアウト	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
5	上腕義手のチェックアウト、仮義手の作成と評価、仮義手訓練	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
6	筋電義手の構成・評価・訓練	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
7	義手訓練の実践、小児切断について	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
8	義肢のまとめ	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
9	下肢・体幹・上肢装具総論 (用途について)	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
10	上肢装具の分類	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
11	上肢装具における作業療法士の目的	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
12	上肢装具・スプリントの製作	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
13	上肢装具の疾患適応例 ①	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
14	上肢装具の疾患適応例 ②、上肢装具の管理・修理について	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
15	装具のまとめ	同時双方向型授業	教科書と配布資料のポイント復習	1	
試	筆記試験				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	0
評価のポイント			評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法
評価方法	行動目標						
試験	①	✓	学期末に筆記試験を実施して評価する。試験は、講義で学んだ教科書・配布プリント・板書ノートの内容に基づく問題、および応用問題を出題し、理解度を問う				研究室 (C313) もしくはリモート等で試験結果を個別に開示し、解説を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎浅野克俊</p> <p>Teams を使用した同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量が無制限に使用できるインターネット環境を推奨します。今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更の可能性があります。</p> <p>教員の実務経験：本科目の担当教員は 10 年以上の臨床業務経験がある。</p> <p>実践的授業の内容：テキストと併せて臨床における治療で得た知見に基づき作業療法に必要な基本的実技・知識を教授する</p>							